

玉井小だより

平成27年4月28日

大玉村立玉井小学校

TEL (48) 3302

発行者 校長 佐藤一男

授業参観、PTA全体会への参加、ありがとうございました

4月22日(水)は、授業参観、PTA全体会そして学年懇談会、各専門委員会、企画委員会と長時間にわたり大変お世話になりました。全体会会場には180名分のパイプ椅子を用意しましたが、ほぼすべて埋まるほどの参加をいただきました。皆様方の学校教育に対する関心の高さを感じ、本当にありがたく思っております。

全体会の中では、昨年度までPTA会長をお務めいただいた鈴木真一様と、副会長をお務めいただいた黒澤宣絵様においでいただき、武田智道新会長さんから感謝状の贈呈が行われました。

お二人のこれまでのご労苦とご功績に心から感謝申し上げます。これからも学校を外から見守っていただき、ご指導くださるようお願いしたいと思っています。

さて、全体会でもお願いしましたとおり、子どもたちの教育は学校だけではできません。地域と保護者、学校が同じ思いで子どもたちを指導して



【前PTA会長 鈴木真一様】



【前PTA副会長 黒澤宣絵様】



【授業参観：3年2組の様子】

いくことが大切だと考えています。何と言っても実際に学校に足を運んでいただき、子どもたちの姿を見ていただいたり、さらには学習支援として教育活動に参加していただいたりすることが大事なことでと考えています。家庭科のミシン縫いの実習や調理実習、水泳や陸上の指導など、大人の目がたくさんあれば学習効果はさらに高まります。そして何より、子どもたちが喜ぶます。授業参観日はもちろんですが、普段の授業も是非見に来てください。お待ちしております。

お知らせ

【平成27年度 運動会スローガン】

「仲間を信じて、勝利へのかけ橋をつき進め！」

朝、教室からは「フレーフレー紅組、フレッ、フレッ、紅組ゴーゴーゴー・・・」という元気な歌声が聞こえてきます。

子どもたちにとって、運動会はとにかく一大イベントです。子どもたち一人一人が自分の力を出し切り、「やってよかったな。」と誰もが実感できるようにしたいと考え、全職員心を一つにして取り組んでいます。

運動会のスローガンも決まりました。子どもたちが話し合って決めたものです。学校は集団で学ぶところです。みんながいるから楽しいのです。「仲間を信じて」、これは学校教育の原点とも言えます。とてもいいテーマだと思っています。子どもたちの活躍が楽しみです。

一方、校庭の汚染土搬出工事が進んでいます。5月10日には校庭の工事が完了する予定です。運動会当日の駐車場は校庭をご利用いただけたと思います。天候等の具合で万が一工事が遅れるような場合は、大玉村農村環境改善センターの駐車場をお借りすることになっています。その際は、文書やラインズ「連絡メール2」でお知らせいたします。ご理解とご協力をお願いします。

編集後記

誰が見ていなくても

4月27日(月)の朝でした。校舎の様子を見て回っている時のことです。登校してきた1年生が、たった一人で、倒れていた植木鉢を起こして、並べ直していました。土日の休みの間に風で倒されたのかもしれませんが。



【倒れた植木鉢をなおしている1年生】

「どうしたの？」と聞くと、「倒れているの・・・」といいながら、一人でなおしているのです。素敵な姿でした。「子どもっていいな・・・。」と思った瞬間でした。

言われたことを素直にきいて、一生懸命取り組む姿勢は大事なことです。自分で気づいて、何かに取り組むこともとても大事なことだと考えます。

そして何よりも、誰が見ていなくても、そのままにしておけなくて直している姿がいいですね。美しいと思います。

素敵な一週間のスタートになりました。